



# だいやま

ふふんふけい ふひふはつ  
不憤不啓 不悻不発

【学校教育目標】  
清らかに たくましく

学校だより No. 16

R5.9.1 (金) 発行

## 9月は防災月間です

今月は、東由利中学校でも防災関係の行事が続きますが、9月は全国的に「防災月間」となっています。その中心となっているのが、9月1日の「防災の日」です。

1923年9月1日(土)の午前11時58分、相模湾を震源とするマグニチュード7.9、最大震度6という巨大地震が発生しました。(当時は、震度6までしかなく、現在の基準では震度7以上といわれています。)

台風による折からの強風と正午前でお昼の支度時間だったという時間帯の悪さも重なり、あちこちで火災が発生し、瞬く間に燃え広がりました。火災は3日間燃え続け、関東一円が焼け野原となりました。この地震による死者・行方不明者は10万5千人以上といわれ、被害額も大きく当時の国家予算の4年分に当たる膨大なものとなりました。今年も、その関東大震災からちょうど100年目にあたります。

また、9月1日は、関東大震災が発生した日であるとともに、暦の上では二百十日に当たり、台風シーズンを迎える時期でもあります。1959年(昭和34年)9月26日の「伊勢湾台風」によって、戦後最大の被害を被ったことが契機となって、地震や風水害等に対する心構え等を育成するため、1960年(昭和35年)に9月1日を「防災の日」とすることが決定しました。

地震や台風などの自然災害は、いつ発生するか分かりません。しかし、災害列島である日本では、それを避けて生活することは出来ないのが現実です。そこで必要となるのが「減災」という考え方です。正しい知識を身に付け、正しく災害に対処することによって被害をできるだけ小さくし、命や生活を守ろうとするものです。今回参加する市の防災訓練や自衛隊の方による防災講話で学んだことを忘れないようにし、今後の避難訓練等で確認しながら、いざという時に自分や家族、大切な人を守るようにしていきます。「備えあれば、憂いなし」です。



## 9月の主な行事予定



1	金	芸術鑑賞教室	16	土	地区秋季大会 出校日
2	土	由利本荘市総合防災訓練 7:30登校	17	日	地区秋季大会
4	月	振替休業日 英語暗唱弁論大会	18	月	敬老の日
5	火	2年「ふれあいPR事業」	19	火	振替休業日
6	水	自衛隊による防災講話	20	水	工事現場見学(1, 2年)
7	木	全校一斉テスト(理科)	25	月	前期期末テスト
12	火	教科等訪問(数学・理科)	30	土	東中祭準備(出校日)
13	水	PTA奉仕作業 17:30~	1	日	東中祭(出校日)